

2015年12月期 決算説明会資料 2015年実績および2016年業績予想

財務責任者
見浪 直博

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide20をご覧ください。

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

全社実績 L-f-L ベース

※制度開示に則った財務報告ベースの実績は、決算補足資料の18ページに掲載しております。

3

全社実績

L-f-L・継続事業 ベース

力強い利益成長達成、配当性向のコミットメント遂行

調整後営業利益¹ (為替一定ベース)

+9.9%
(対前年成長率)

調整後EPS³ (為替一定ベース)

+16.3%
(対前年成長率)

連結配当性向 (対継続事業当期利益)

53.2%

大幅な為替のネガティブ影響を受けるが当期利益は増益

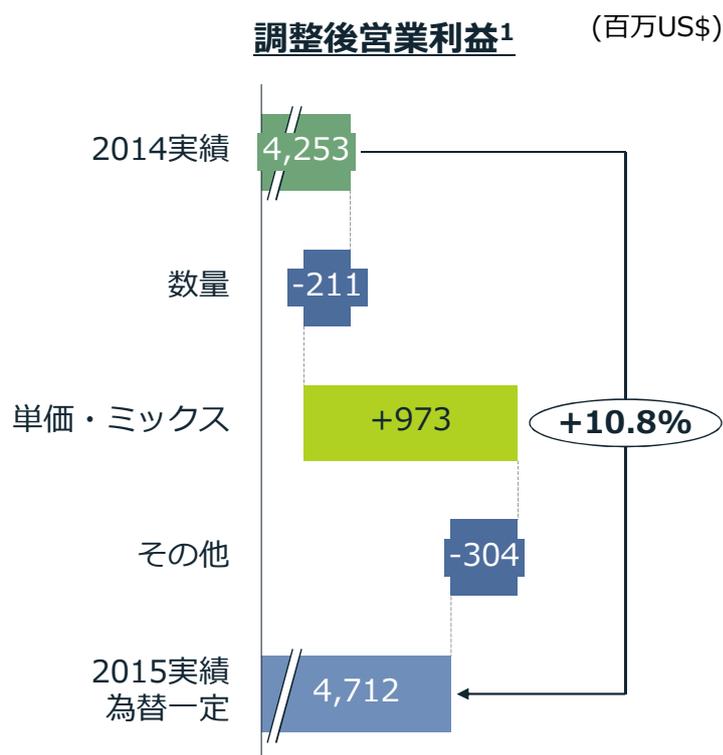
【継続事業】			【継続 + 非継続事業】		
(億円)	2015年 実績	対前年 増減	(億円)	2015年 実績	対前年 増減
売上収益	22,529	-0.3%	当期利益 ²	4,857	+24.8%
調整後営業利益 ¹ (為替一定)	7,265	+9.9%	FCF	3,867	-687億円
調整後営業利益 ¹	6,267	-5.2%			
営業利益	5,652	-1.3%			
当期利益 ²	3,985	+1.8%			



事業別実績
L-f-L ベース

将来に向けた事業投資の加速と高い利益成長を両立

(億本、百万US\$)	2015年 実績	対前年 増減
販売数量		
• 総販売数量 ⁴	3,939	-1.0%
• GFB販売数量	2,736	+4.3%
為替一定・ドルベース		
• 自社たばこ製品 売上収益 ⁵	12,739	+7.0%
• 調整後営業利益 ¹	4,712	+10.8%

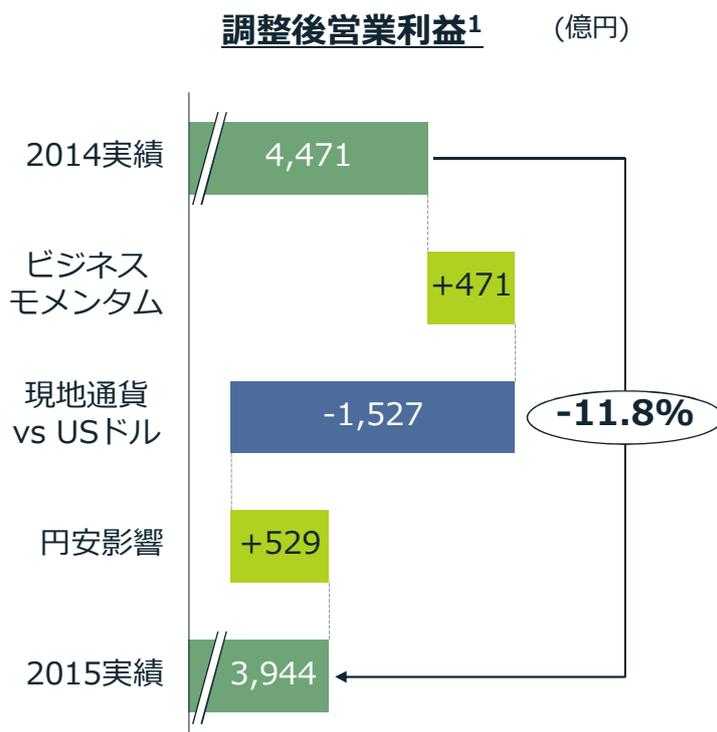


© Copyright JT 2016

7

為替が大きくネガティブに作用

(百万US\$, 億円)	2015年 実績	対前年 増減
財務報告・ドルベース		
• 自社たばこ製品 売上収益 ⁵	10,338	-13.2%
• 調整後営業利益 ¹	3,257	-23.4%
財務報告・円ベース		
• 自社たばこ製品 売上収益 ⁵	12,525	-0.5%
• 調整後営業利益 ¹	3,944	-11.8%

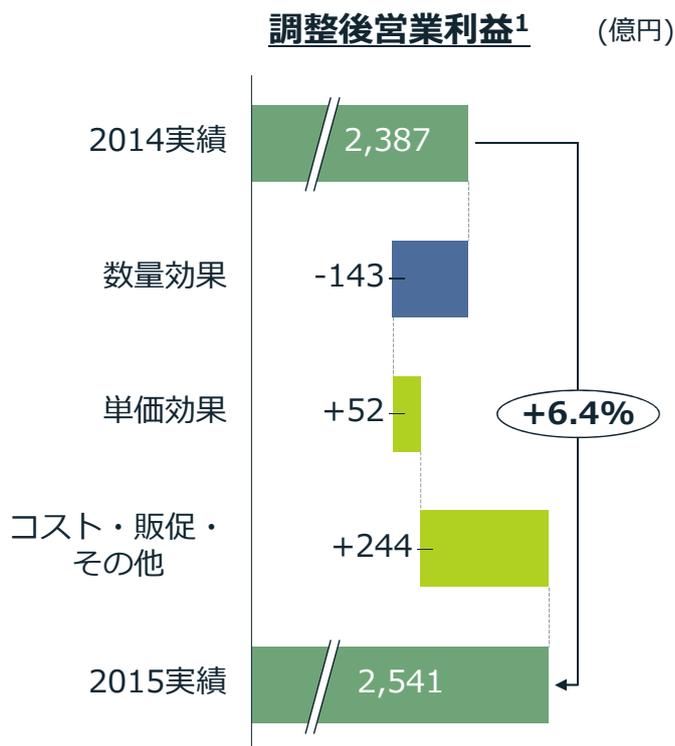


© Copyright JT 2016

8

底堅いトップライン、着実なコスト減により利益増

(億本、億円)	2015年 実績	対前年 増減
• 販売数量 ⁶	1,092	-2.8%
• 自社たばこ製品 売上収益 ⁷	6,422	-1.2%
• 調整後営業利益 ¹	2,541	+6.4%
• SOM	59.9%	-0.4ppt
• MEVIUS SOM	32.1%	0.0ppt



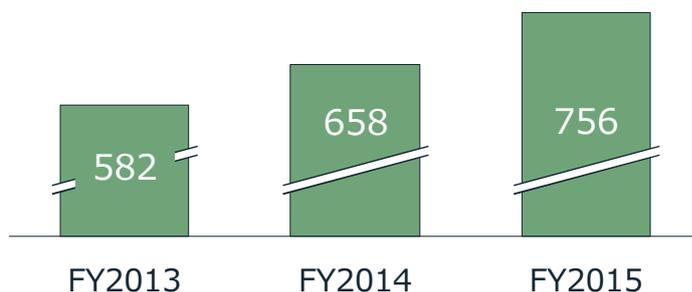
© Copyright JT 2016

9

トップライン伸張により引き続き収益改善

(億円)	2015年 実績	対前年 増減額
<u>医薬事業</u>		
• 売上収益	756	+98
• 調整後営業利益 ¹	-23	+50

医薬事業：売上収益 (億円)



加工食品事業

• 売上収益	1,658	+47
• 調整後営業利益 ¹	27	+13

加工食品事業：売上収益 (億円)



© Copyright JT 2016

10



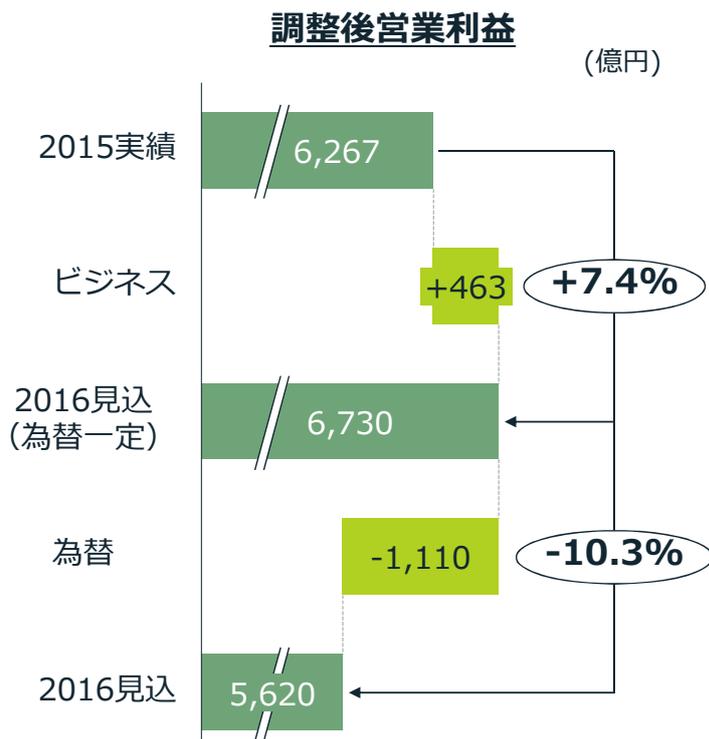
2016年見込



全社見込

好調なビジネスモメンタムを継続し 為替一定調整後営業利益は7%超の成長を目指す

	2016年 見込	対前年 増減
(億円)		
売上収益	22,000	-2.3%
調整後営業利益 ¹ (為替一定ベース)	6,730	+7.4%
調整後営業利益 ¹	5,620	-10.3%
営業利益	5,660	+0.1%
当期利益*	3,990	+0.1%
FCF**	-2,350	-6,217億円



* 2016年の当期利益は、2015年「継続事業からの当期利益」と比較

** 2016年見込には、Natural American Spiritの取得にかかる約6,000億円の支出を含む

© Copyright JT 2016



事業別見込

投資を更に強化しつつ、高い水準の利益成長を目指す

(億本、百万US\$)	2016年 見込	対前年 増減
販売数量		
• 総販売数量 ⁴	3,940	0.0%
• GFB販売数量	2,790	+2.0%
為替一定・ドルベース		
• 自社たばこ製品売上収益 ⁵	10,900	+5.4%
• 調整後営業利益 ¹	3,550	+9.0%

今期も為替の大きな影響を受ける見通し

(百万US\$)	2016年 見込	対前年 増減	調整後営業利益における為替影響 (億円)		
			2015年 実績	2016年 見込	
財務報告・ドルベース					
• 自社たばこ製品 売上収益 ⁵	10,000	-3.3%	• 現地通貨対ドル	-1,527	-1,030
• 調整後営業利益 ¹	2,700	-17.1%	• ドル対円	+529	-80
			• 合計	-998	-1,110

(億円)	2016年 見込	対前年 増減	対ドル変動		
			2015 vs.2014	2016 vs. 2015	
財務報告・円ベース					
• 自社たばこ製品 売上収益 ⁵	11,800	-5.8%	RUB :	37.0%安	23.8%安
• 調整後営業利益 ¹	3,190	-19.1%	GBP :	7.2%安	3.8%安
			EUR :	16.4%安	3.2%安
			CHF :	5.0%安	3.7%安
			TWD :	4.6%安	2.9%安
			TRY :	19.5%安	9.4%安
			JPY :	14.5%安	2.6%高

中長期に亘るトップライン成長に向けた投資を強化

(億本、億円)	2016年 見込	対前年 増減	投資の強化
● 販売数量 ⁶	1,080	-1.1%	● 中長期に亘るトップライン成長 ✓ Natural American Spiritの取得
● 自社たばこ製品 売上収益 ⁷	6,590	+2.6%	✓ 各価格帯における注カブランドの設定及び 各ブランドへの投資強化
● 調整後営業利益 ¹	2,610	+2.7%	✓ Ploom TECHの市場投入 ● 定価改定前後の販促強化

医薬は利益成長への貢献を開始 加工食品は着実な利益増を目指す

【医薬事業】			【加工食品事業】		
(億円)	2016年 見込	対前年 増減額	(億円)	2016年 見込	対前年 増減額
売上収益	850	+94	売上収益	1,720	+62
調整後営業利益 ¹	70	+93	調整後営業利益 ¹	30	+3

Closing

- 2015年実績
 - 力強い利益成長を達成
 - 中長期に亘る持続的成長のための投資を実行
 - 配当性向50%到達
- 2016年全社利益目標
 - 為替一定調整後営業利益：7.4%成長
- 2016年株主還元コミットメント
 - 配当金 128円

<注記>

- 1調整後営業利益： 調整後営業利益 = 営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用）= のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
- 2 当期利益： 親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益
- 3調整後EPS： 調整後EPS = 当期利益（親会社所有者帰属）± 調整項目（収益及び費用）* ±（調整項目にかかる税金相当額及び非支配持分損益）/（期中平均株式数 + 新株予約権による株式増加数）
*調整項目（収益及び費用）= のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
- 4総販売数量： 水たばこ/Emerging Products/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus込み
(海外たばこ事業)
- 5自社たばこ製品売上収益： 物流事業、製造受託等を除き、水たばこ、Emerging Productsの売上込み
(海外たばこ事業)
- 6販売数量： 国内免税販売及び中国事業部分を含まない
(国内たばこ事業)
- 7自社たばこ製品売上収益： 輸入たばこ配送手数料収益等を控除
(国内たばこ事業)